



# 学校だより

横浜市立洋光台第一小学校

令和3年2月26日発行



## 『弓継ぎ』

校長 中村 智

職員玄関前の梅の木は、品のある白い花を咲かせています。ほのかな香りも漂ってきます。まだ寒さが厳しかった2月、冷たい風が吹く中で凜と咲く花を見ると、私も凜とした気持ちになります。

桜咲く4月から、季節は春、夏、秋、冬と過ぎ、そしてまた春がやってきました。

洋光台第一小学校の特色の一つは「たてわり活動」です。各学年が18のグループに分かれ、そして1年生から6年生までの異学年（たてわり）児童で構成される班をつくっています。そしてその班で年間を通して活動をしています。

2月12日（金）は、今年度3回目の「たてわり遊び」でした。1・6年、2・4年、3・5年のペア学年による「たてわり集会」は朝の15分程度の活動ですが、「たてわり遊び」は1時間の活動です。今回もこれまでと同じように、校庭、体育館・特別教室、北公園に分かれて活動しました。

1回目は6年生が中心となって、この遊びの計画、進行を行いました。2回目は6年生の助言を受けて、5年生が同じように計画、進行を行いました。そして3回目である今回は、4年生がこの役割を務めました。たてわり活動の『弓継ぎ』です。同じグループ内の5・6年生は、4年生に「たてわり遊び」に向けての準備や当日の進行等について伝えました。そして4年生は、来年度は高学年になるという自覚をもって計画を練り、準備を進めました。図書館で遊びの本を探してそれを読んで参考にしたり、5・6年生からの助言をもとに進行の練習を繰り返し行ったりしました。そして当日、緊張しながらも班のメンバー全員の前で、ルールを説明し、そして進行しました。4年生の担任の先生からは、「4年生は、5年生・6年生の考え方の幅の広さを感じたようです。」「いろいろな方に褒めていただいたことが子どもたちの自信につながったようです。」等の感想がありました。

2月18日（木）には学校保健委員会が行われました。今年度のテーマである掃除についての保健委員からの活動報告、また各クラスの取組についての報告がなされました。詳しくは中ページをお読みください。5・6年の保健委員は、掃除の仕方をビデオ撮影したり、アンケートをとったりして活動を推進してきました。当日は進行も担当しました。会には4年生の各クラス代表も参加し、クラスでの取組を発表しました。5・6年生の運営の仕方を学ぶ機会にもなったことと思います。

洋光台第一小学校には、他に児童運営委員会、環境委員会、運動委員会、図書委員会、飼育委員会、給食委員会、情報委員会、集会委員会があります。それぞれの委員会で、5年生と6年生がともに活動をする中で、一年間をかけて『弓継ぎ』がされてきました。

今年度最後の月、3月を迎えます。この一年間を振り返るとともに、来年度に向けての希望や展望をもてるような3月にしたいと思います。登校15日目には卒業式、20日目には修了式を迎えます。